

ガタガタ通信

MIZUBE NI ASOBU KAI

No. 25

2005・冬の号

発行
水辺に遊ぶ会

大分県中津市中央町2-35
TEL&FAX. 0979-23-5320



海苔といふんはなあ、苦を見らんとできんのじや。そこげしちから甘なのついに旨い海苔ができるんじやあ。

海苔を育てるのと同じに手がかかる。野菜を育てるのと同じに手がかかる。野菜を育てるのと同じに手がかかる。

水辺に遊ぶ会出動とあいなつた。

非常にハタメイワクなこの企画に、おなじみ竜王地区の漁師さん四名。

海苔や佃煮も甘くてご飯のおかずに喜んでみたものの、はて、なんか

うつたり。外国でも日本食ブームで、海苔巻きやおにぎりが流行中だ

うつたり。最近はコンビニのおにぎりが代表選手だし、味つけエクトが立ち上がったのだ。

「海苔」といえば、最近は「おにぎり」というお声に「それノツタ!」と返事をした我々。各地から漁業体験な

るもののがちらほら耳に入つてくる昨今、他と同じじや意味がない! 水辺に遊ぶ会らしい「海苔体験」しなきやねえ! と言つことで、またもや思いつき行き当たりばったり海苔プロジェクトが立ち上がったのだ。

てどうやってできるんじや。考えてみると、まったくわからない。自分の食べているものが、どうやつて食卓に届くのかわからない。日本の悲しい現実である。これじゃいかんよ。海苔ができるまでの一部始終をちゃんとこの目で確かめて、全国一万人の読者(だからウソだつて)に伝えるのが我々の使命なのだ! で、惜しげない協力をしてくれたのは、

水辺に遊ぶ会出動とあいなつた。

非常にハタメイワクなこの企画に、おなじみ竜王地区の漁師さん四名。

海苔を育てるのと同じに手がかかる。野菜を育てるのと同じに手がかかる。野菜を育てるのと同じに手がかかる。

海苔は海の中に浮かんでいれば勝手にできるというものではない。畑で甘みの強い海苔になるのだそうだ。だから毎日船を出して海苔場に行き、海に浸かつて歩き回り、様子を見ながら海苔網の高さを一枚一枚移動する。冬の厳しい風と冷たい海にさらされながらの作業だ。モチロン人力である。こんな「苦」をみて、愛情をいっぱい注いで、やつとできあがつて旨くないハズは絶対にないのだ。

海苔といふんはなあ、苦を見らんとできんのじや。そこげしちから甘なのついに旨い海苔ができるんじやあ。

▼全国一万人のガタガタファンのみさま(ウソウソ)、発行が遅くなつてゴメンナサイ。えつ? サボつてんだろうつて? あいやー、編集長と副編集長(別名アヤシイ干潟調査隊隊長)、海にハマつておりました。水辺に遊びはいつも海にハマつてているだろうつ? ゴモットモ。でも、今回は正真正銘海水に浸かつておりました。

▼事の始まりは「たこっぽ漁」の打ち上げの席。「秋は海苔作ってみらんかい」というお声に「それノツタ!」と返事をした我々。各地から漁業体験な

てどうやってできるんじや。考えてみると、まったくわからない。自分の食べているものが、どうやつて食卓に届くのかわからない。日本の悲しい現実である。これじゃいかんよ。海苔ができるまでの一部始終をちゃんとこの目で確かめて、全国一万人の読者(だからウソだつて)に伝えるのが我々の使命なのだ! で、惜しげない協力をしてくれたのは、

水辺に遊ぶ会出動とあいなつた。

非常にハタメイワクなこの企画に、おなじみ竜王地区の漁師さん四名。

海苔を育てるのと同じに手がかかる。野菜を育てるのと同じに手がかかる。野菜を育てるのと同じに手がかかる。

海苔は海の中に浮かんでいれば勝手にできるというものではない。畑で甘みの強い海苔になるのだそうだ。だから毎日船を出して海苔場に行き、海に浸かつて歩き回り、様子を見ながら海苔網の高さを一枚一枚移動する。冬の厳しい風と冷たい海にさらされながらの作業だ。モチロン人力である。こんな「苦」をみて、愛情をいっぱい注いで、やつとできあがつて旨くないハズは絶対にないのだ。

■活動報告(2005.7.1~11.30)

7. 4 小楠小学校4年生干潟観察会
7. 14 ごみゼロおおいた県民会議出席
7. 15 豊田公民館女性学級講師
7. 17 舞手川河口測量調査
7. 18 「海の日」表彰式出席
7. 22~24 カブトガニ調査
7. 25 中津の海と人の昔を語ろう会
(ゲスト: 秋月寺原田一誠さん)
7. 30 ごみゼロ探偵団in山国川1回目
7. 31 夏休み干潟観察会
8. 5~6 カブトガニ調査
8. 8 ごみゼロ探偵団in山国川2回目
8. 20~22 カブトガニ調査
8. 20 アカテガニ産卵観察会
8. 21 ごみゼロ探偵団in山国川3回目
8. 22~10. 31 カブトガニ展(学習館)
8. 26 国交省「海岸研究会」出席(東京)
8. 27~28 ごみゼロ探偵団in山国川4~5回
8. 29 北部公民館女性学級講師
9. 2 カブトガニ標識調査
9. 7 大分県新長期総合計画策定会議出席
9. 12 きよらかな水源保全指針検討委員会出席
9. 15~16 舞手川モニタリング調査
9. 17 ガールスカウトおてんぱクラブ干潟観察会
9. 17~19 カブトガニ調査
9. 23 中津川河口調査
10. 6 海苔作業体験
10. 9 作っちゃおう・食べちゃおう第2弾
のりノリでのり巻き 第1回目
10. 13 北部小学校4年生三百間の学習
10. 14 アサリ学習会(漁協)
10. 15 TOTO共催 工場見学と干潟観察会
10. 16 舞手川河口測量調査
10. 17 南部小学校4~6年干潟観察会
10. 19 海苔作業体験
10. 21 舞手川植物調査見学
10. 29 田尻地区女性より昔話ヒアリング
11. 1 おおいたおすすめ和み空間認定式
11. 3~4 海苔作業体験
11. 6 作っちゃおう・食べちゃおう第2弾
のりノリでのり巻き 第2回目
11. 8 山国川学習館運営会議
スタジオ
11. 11 ふれあい県政トーク 知事と懇談
11. 12 ごみゼロ探偵団
ごみゼロアート発表会
11. 13 周防灘アシリシンボジウム参加
11. 14 如水保育園干潟観察会
11. 15 北部小学校三百間学習サポート
11. 16 海苔作業体験
11. 22 北部小学校三百間学習サポート
11. 23 作っちゃおう・食べちゃおう第2弾
のりノリでのり巻き 第3回目
11. 24 TOTOステークホルダーダイアログ出席
11. 25 山国川学習館運営委員会先進地視察
11. 28 北部小学校道徳授業サポート
11. 29 大分県港湾審議会出席
11. 30 ふるさとづくり賞受賞報告に知事室へのりノリでのり巻き(海苔漁体験)は「大分県輝く地域振興事業」の一部助成を受けています。

注目注目

伝言版

私たちの活動は今年の夏で7年目になりました。今までの活動を振り返り、新しい目標に向かって新しい一步を踏み出します。

水辺に遊ぶ会、ガラにもなくマジメに

ジャスコおへんきょうがいを企画中です!

2006年1月15日 AM9:00~ 北部公民館
スケジュールをあけておいてくださいな。
★詳細につきましては後日ご案内をお送りします。
前日の14日にはエクスカーションも用意しております。

大新田ビーチクリーン&漂着物調査

12月11日(日) 11:00~12:00です。
集合場所:セブンイレブン大新田店さん奥

今年最後ダヨ!!

★次々回は2006年3月12日です。こちらもよろしく。

次号で
ご案内

ズグロカモメ&冬鳥観察会 2月下旬予定
フジモトセンセの自然感察会 2月4日(日)

アヤシイ干潟調査隊2006★カブトガニ部隊★隊員募集中!

私たちの活動が表彰されました●これからも楽しい活動を続けます

「ふるさとづくり賞」振興奨励賞 受賞しました。
(主催:財団法人あしたの日本を創る協会)

「おおいたおすすめ和み空間」(主催:大分県)
中津干潟と水辺に遊ぶ会の活動が選定されました。

★毎月11日はジャスコでお買い物★イオン三光SCイエローレシートキャンペーン★
毎月11日にお買い物をした黄色いレシートを食品レジ前の「水辺に遊ぶ会」BOXに入れていただぐと、金額の合計の1%が水辺に遊ぶ会の活動資金として寄付されます。

ホームページ営業中! 遊びに来てね!!

<http://www.max.hi-ho.ne.jp/y-ashikaga/>

水辺に遊ぶ会MUSEUM

水辺に遊ぶ会ミュージアムは「建物のない博物館です」

<http://www.geocities.jp/kabunkun/index.html>

メールはこちらへ→mizube1999@yahoo.co.jp

へんしゅう
こうき

■海苔の上に温かいご飯をのせ鰯節をぱらぱらとふりかけ醤油をかければパクタンおにぎり。海苔漁師のファーストフード。(あ)

■海につかってノリ作業している頭上を戦闘機が機体を光させて飛んでいます。中津の海の上でも日本の縮図が見えるんです。(う)

水辺に遊ぶ会 のりプロジェクト 実録りの日記

まだ暑い夏の終わり、作業は始まる。

海苔の作業の始まりは、海岸の砂浜に春に埋めておいた網を掘り出すところから始まる。砂に埋めることで、網についた前のシーズンの海苔が腐り、雨とともに流れ落ちるのだそう。砂のついた重たい網をきれいに洗い、網のヨリが均一になるよう薬をかけ、(昔は柿渋を利用した)よく乾燥させると網の準備が出来る。網は幅約1.8m、長さ19m、これを30枚程度重ねて束ね、その上に種付け用の袋がついた浮竹を縛る。束ね方は各家それぞれなのだと。こうして種付けの準備が整った。

良い海苔が出来ますよううた。種付けの日は、赤飯やぼた餅でお祝いをする。海苔の種付けとは畑に種をまくようなもの。水温が24度以下にならないと胞子が発芽しないのだそうだ。だから種付けのタイミングはお天気とのにらめっこだ。この日、と決まつたら時間の勝負。潮時を見ながら家族総出で袋に種牡蠣を入れ、網をぐるぐる巻きにして海に運び、あらかじめ海の中に打つておいた鉄の杭に張る。瞬く間に海の中に色鮮やかな網の畠が広がっていく。種牡蠣から出た胞子は3日ほどで網全体に広がり、網の目に潜り込むと、細胞分裂を始める。海苔網の表面では、ミクロの世界が繰り広げられているのだ。

海苔の赤ちゃんが見えるようになると、そりやあ可愛いよ。

海の中に網を張つたら毎日が作業の連続。干潮時に網が干出して、お日様の光が十分に当たるように網を張るヒモを一本一本調節する。海苔が伸びてきたなら網を広げるための鉄杭も打たないといけない。一人のノリ漁場で何千本もの鉄杭が使われていると聞き、その労力にビックリする。網にゴミが付いてないか、汚れないよう網の手入れも怠れない。手をかけたら、かけた分だけ良い海苔が出来るのだという。種付けから2週間、ようやく網の目に小さな小さな海苔の赤ちゃんが見えるようになる。

見渡す限り張りあぐら
したれた海苔網の向こうに
松林と八面山が見える。

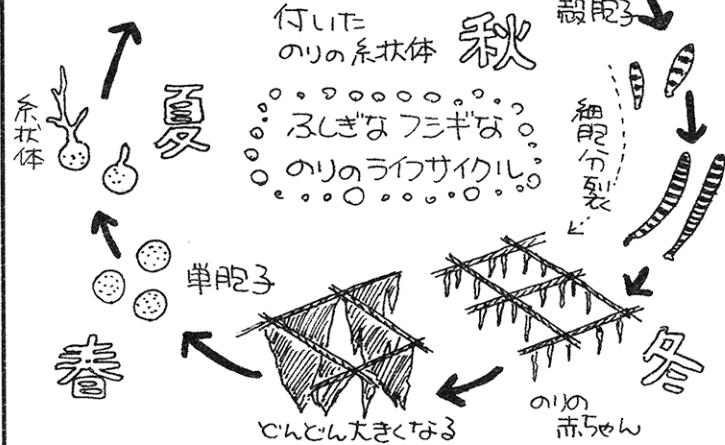
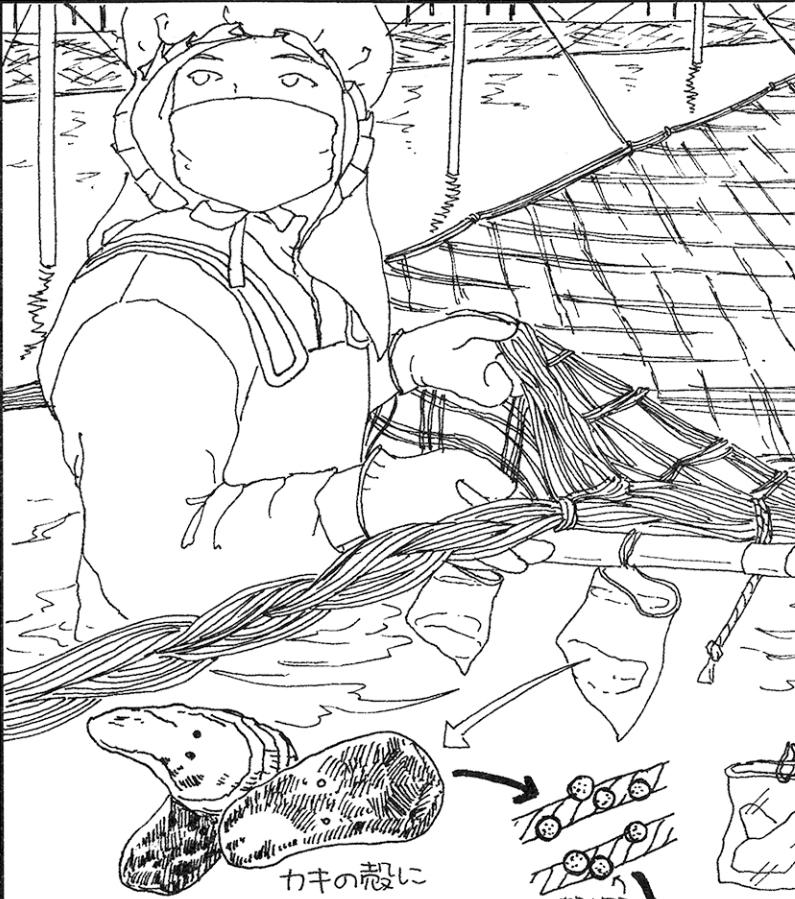
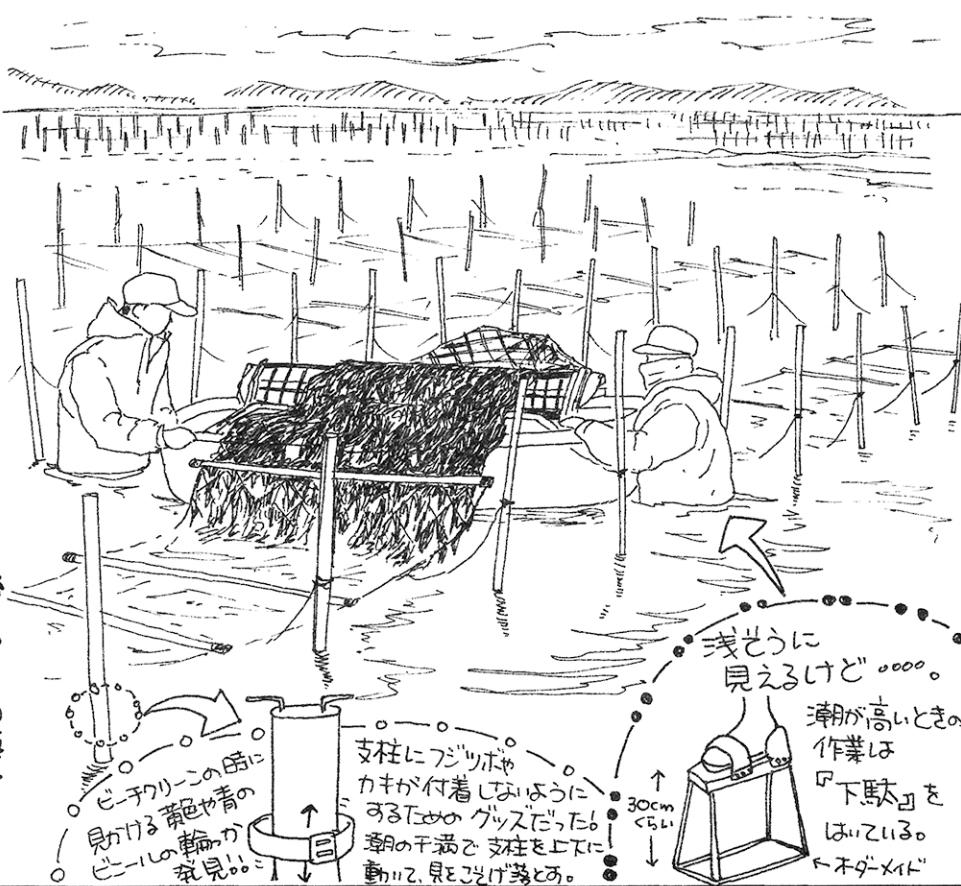
海苔が伸びてくると重ねてあつた網を少しづつ分けて沖に向かって漁場を広げていく。網を分け、浮竹を付け替え、杭に張り直す。とにかく手間がかかる仕事だ。それを海の中で、しかも潮の頃合いを図りながら行う。中津は有明ほど干満の差がなく、潮流も強い。だから作業は船の上では間に合わせ、胸まで海水に浸かって行わなければいけないし、杭もたくさん打たないといけない。重ねてあつた網が一枚になると、後は収穫を待つばかりになる。

病気が出るとひと晩で海苔がなくなってしまうこともある。そういう時は水神様が持つて行ったと思つてあきらめる。

11月中旬、初海苔の摘採が始まつた。今年はことのほか順調と聞いてほつとした。でも、油断は禁物。雨水が大量に流れ込んだり、気温が高かつたり、ちょっとした異変で海苔は病気になる。明日は摘採が出来るなあと思っている。船の上で泣いたこともあるよ、と奥さんが言つていた。畑の野菜よりももっととデリケートな生きもののなのを実感。

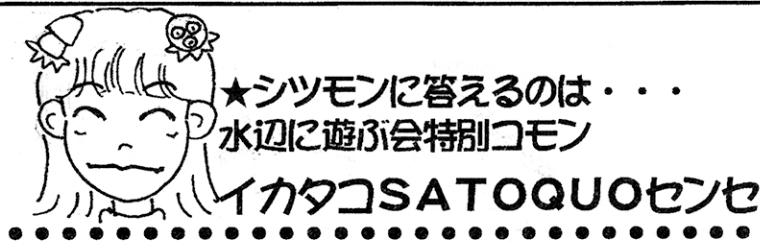
出来たばかりの海苔を口に含むと、ふわっとやさしい海の味がした。

黒々と網を覆つた海苔を、どんどんと器械が摘採していく。あつとう間に箱伝馬がいっぱいになる。集めた海苔はすぐに工場へと運ばれ、数時間後には板海苔となるのを見て、またビックリ。摘採が始まると夜も昼もないと聞くが、竜王や小祝の海苔漁師さんの家では、夜も明々と工場の灯りがついていた。初海苔の生海苔を分けていただき。酢醤油でいたくと、海の香りがいっぱいに広がつて、海の近くに住む者の特権だと思った。出来立ての海苔も美味。海苔つてこんなに美味しい食べ物だつたんだ、と感動した。



◎ 次号は海苔天日干し編 ◎
さてさて、おいしいノリは
できたのかな?

どうかこのシーズンが終
わるまで、良い海苔が終
えますように。



Q. イイダコの寿命はどのくらい?

A. ほぼ1年といわれています。

知能レベルが高いので、

タコの親子が会話できるくらい長生きできたら、「タコの惑星」になっていて、

人が追い立てられていたかもしれません。

そういうSFもあります。



Q. イイダコのオスとメスの見分け方は?

A. 次回のたこつぼ漁までの宿題です。(また宿題!)

ヒント: 全部の足の先をチェックして、くらべてください。

Q. タコの全長はどこを測るのですか?

A. ぐつたりしたタコを真っ直ぐに伸ばして、お腹の袋(頭だとおもてるでしょ)の端から、一番長い足の先までです。

ぐにょぐにょ動いている時には測れません!

へんなの。



Q. タコは飼えますか?

A. 飼えます。

でも、水槽や飼育環境が気にくわないと、すぐに逃げます。ぬるぬるが出たり、糞尿も多いので、浄化能力が高い水槽で水質維持しないと、死んでしまいます。いい水槽があれば、飼育はお勧めです。

「海の猫ちゃん」だと思ってください。性格もにてます。



ごあいさつとご報告

1999年、中津千潟の存在を知りました。開放とした泥の海に初めて足を踏み入れたとき、小さなカブトガニの子どもを見つけました。それをきっかけに、足下の泥の中で懸命に生きる小さな生きものたちがいることに気づきました。ひと昔前までは、ザルを片手に夕飯のおかずを捕りに来る人や風呂の焚き付けに松葉を拾う子ども、春秋の浜遠足のざわめき…多くの人々の生活の場であった浜と海は、社会が豊かになるにつれ、いつの間にか足が遠のき、忘れられた存在になっていることも知りました。自分たちの地域の自然をもう一度見つめ直したい、そんな思いを込めて、この年の7月1日、市民団体「水辺に遊ぶ会」が設立しました。

自然観察会、調査研究、海岸清掃などを中心とした6年間の活動は、多くの方々のあたたかいご支援により、設立当初の目標をはるかに超え、多種多様な形で広がりを持ちました。各方面的研究者の方々のご協力により実施している調査研究活動は、市民ボランティアの域を超えて高い評価をいただいています。中津市を中心とした多くの学校での千潟学習のお手伝い、各種教材の制作・活用、各方面での講演活動など、環境学習のリーダー的存在としての自覚を持たないといけないと感じました。たくさんの方々にご参加いただきながら続けてきた海岸清掃の効果か、海のゴミも減りました。漁師さんやお年寄りなど、海に寄り添ってくらす方々との交流も深まりつつあります。また、各種協議会の運営や協働事業など行政機関との連携も増えました。これら、ひとつひとつにご協力くださった方々に感謝するとともに、そんな活動を受け止めてくれる中津千潟のすばらしさを改めて感じることとなりました。

多くの人々に中津千潟を知ってもらいたいという当初の目的が、6年間の活動でほぼ達成できたと見なし、7年目の活動に入った今年は、さらに一步踏み出した活動を目指したいと感じています。中津の海と浜の、そして山国川水系の大きな水循環の保全を目標に将来を見据えたとき、今までの経験や実績を基礎に、活動の裾野をさらに広げることや調査研究能力を上げること、次世代のリーダーを育てるなどこれが課題に上ります。より安定した活動基盤として活動を続けるため、2006年4月5日、水辺に遊ぶ会は「特定非営利活動法人 水辺に遊ぶ会」に組織を変更いたしました。

私たちの思いと会の主旨をご理解いただき、今後もあたたかいご支援と、忌憚ないご意見、ご指導を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

平成18年5月吉日

特定非営利活動法人 水辺に遊ぶ会
理事 足利由紀子 安倍元子 奥村鈴美

		収入	支出
	一般収入	会費・寄付金収入	255,950
		補助金収入収入	30,000
平成17年度 (2007年度)	事業費	①自然観察会・シンポジウムほか啓発活動 (WWF J助成金含)	659,800
水辺に遊ぶ会		②調査研究活動 (w a v e 助成金含)	256,639
		③海岸清掃ほか環境美化や廃棄物問題に関する啓発活動	75,000
		④環境学習の推進のための指導ほか (講師派遣)	108,250
		⑤地域振興推進 (たこつぼ:ゆめ基金含のり:輝く地域創成事業含)	650,135
		⑥自然環境に関する情報の収集・蓄積・発信	17,422
		⑦各種刊行物・教材等の企画・制作・提供など (教材製作)	100,000
		⑧民間および公共団体の運営する施設等への支援・提言・運営など	508,075
	会計報告	事務局経費	36,000
		交通・宿泊費ほか	43,719
		その他雑費(備品・会議費・交際費・他団体登録費用など)	113,494
		前年度繰越金	-8,391
		総計	2,635,508
			2,635,308

*残金105円は、NPO法人水辺に遊ぶ会会計へ資産として引き継ぎました。ご了承ください。

バイ

20年ぶりに見つかる
Babylonia japonica: バイ科

ヤマシタセンセのウンチク★
しく、かつては有名な食用貝
州・韓国南岸に分布する
主に内湾の潮間帯～
に生息する貝です。
と呼ばれて、一
直で流通して
料・魚網に使
チル・スズな
ボセックス
影響で、日本
しました。瀬戸
年代にはほぼ消
防灘での生息
20年ぶりくらいに
玩具のベイゴマは
イの殻で作られた
です。この種の周防灘での
確認を、うれしく思います。
Babyloniaは「バビロン(バベル)の塔」に由来します。



よい子の
里海里浜
図鑑

シンボ ジウム お礼

1月15日の水辺に遊ぶ会主催「どっこい生きてる!中津干潟」にたくさんの方々がご参加をいただきありがとうございました。遠路お越しいただいた先生方、お手伝いをしてくださったボランティアのみなさんにも御礼申し上げます。

2005年度大新田ビーチクリーン&漂着物調査に ご参加ありがとうございました。

●浜の松林の様子が、この冬すっかり変わりました。松の植林が行われ、えらくさっぱりとした風景があたりを覆っています。苗が確実に育つと良いんですが・・・。

●さて、2005年度のクリーンアップの報告です。毎度あなたがベストじゃなくてワースト3は①プラスチック破片 ②食品包装容器 ③袋類でした。その時によって素材は変わりますが、上位3位までをプラスチック類(ビニール含)が占めています。

●1年を通じてたくさんの方々の協力をいたいていますが、特に若い方の参加が目立ち、うれしく思います。東九州龍谷高校、中津北高校、中津中学校の生徒さん、そして長いことスタッフとして力仕事を默默してくれた日本文理大学フィールドライフクラブのみなさん、ありがとうございます。また、いつもご参加くださる個人の方々、大勢でご参加くださるしない企業のみなさま、行政のみなさま、この場をお借りして御礼申し上げます。本年度も海岸清掃頑張りますので、ご協力よろしくお願いいたします。

**ホント
だよ**

水辺NEWS

中津干潟が
お正月のテレビに
でるらしいよ。
ただ今番組撮影中

タイヘンだ!!
県立歴史博物館が
水辺に遊ぶ会に
乗っ取られたモヨウ!!

ナニダカ
ラニサイ

★顛末は次回ガタガタ通信で★
こう！ご期待！

プロジェクト

挑戦者たち

この物語は、たこつぼ野焼きにかけた水辺に遊ぶ会の猛者たちの小さな出来事を200%大げさに再現した汗と涙と夢の大嘘記録である。
(脳内BGM: 中島みゆき「地上の星」でどうぞ)

▼プロジェクト タアアアアーコン
アナウンサー●去年の失敗をふり返って、今年は秘策があつたんですか?
アツシ●焼成時間を丸一日とりました。空気抜けの空間を下部につくり、周囲のワラを多めにとることで、火が十分に回るようにしました。

▼プロジェクト タアアアアーコン
アナウンサー●その時に現場の落ちてきた。普通なら中止であるが、そんな余裕はない。みんなが恨めしそうに空を見上げたその時、現場監督の人が動いた。「雨よけの屋根を作ろう」。現地調達の竹竿や木材で、見る間に急ごしらえの仮設テントができた。男達の士気が上がった。テントの下で着々と窯が組み上げられていく。子どもたちも手伝った。陶芸家のA氏も学芸員のM氏も窯づくりに集中した。こうして出来上がった窯にいよいよ火が入った。

▼4月22日早朝、プロジェクトが始まつた。昨年は、無理な時間設定で不完全な焼き上がりとなってしまった。海の中でたこつぼが溶けたのである。「どうしても今年は成功させたい。今年こそ雲南焼きを成功させるんだ」アツシは思った。その一念で、この日を迎えた。たこつぼ漁を企画した際に国東の「弥生のムラ安国寺集落遺跡公園」でビデオを見て以来の思いでもあった。

▼雲南焼きとは、ワラ束で囲んだ上を赤土の泥で塗りつぶした「壁土」で簡易窯の外壁を形成する「土まんじゅう」方式の野焼きだ。炎外に出さない安全で簡単な「蒸し焼き」焼成法は、焼き割れが少なく、古代の人々が考案したにしては、理にかなつた方法だそうである。

▼プロジェクト タアアアアーコン
アナウンサー●一晩中、交代で火の番をしたんですね。「苦労でしたね。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

▼プロジェクト タアアアアーコン
アナウンサー●その時に現場の落ちてきた。普通なら中止であるが、そんな余裕はない。みんなが恨めしそうに空を見上げたその時、現場監督の人が動いた。「雨よけの屋根を作ろう」。現地調達の竹竿や木材で、見る間に急ごしらえの仮設テントができた。男達の士気が上がった。テントの下で着々と窯が組み上げられていく。子どもたちも手伝った。陶芸家のA氏も学芸員のM氏も窯づくりに集中した。こうして出来上がった窯にいよいよ火が入った。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

仕事の都合で朝までいられなかつたMさんは心配のあまり何度も電話を入れた。帰つた返事は「大丈夫です。ほとんど割れません」。喜んだ。「上出来です」と電話で伝えた。涙が光つた。焼き上がつた小さなツボたちは、参加者の手で親ひもに結ばれた。後は、漁師の手に委ねて海に沈めるだけである。

アツシ●孫とね温泉入りに行つたんですよ。そうしたら八面山の中腹からケムリがどおおつと出たんですよ。山火事か?と思いました。今考えると、アレが野焼きの煙だったんですね。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。

アツシ●いや、一度も起きなかつた人が・・・。バシッ!! イタタタ。いや、みんなで必死で火の番をしました。はい。